

持続可能な社会に向けて

(会社概要 出資会社案内)



TREホールディングスグループ



株式会社TEC武隈

1. 会社概要

設立	2021年1月15日
本社	宮城県岩沼市早股字前川1番地の21（二の倉工業団地内）
資本金	1,500万円（施設稼働時増資予定）
売上高	12.6億円（年間予定）
従業員数	22～25名（予定）
事業内容	<ol style="list-style-type: none">1.産業廃棄物、一般廃棄物の処理・処分2.産業廃棄物、一般廃棄物の収集運搬3.廃棄物の処理に伴い発生する余熱を利用した電気の供給・活用及び販売に関する事業4.廃棄物の処理に伴い発生する余熱を利用した農産物の生産・加工・販売5.廃棄物のエネルギー転換、資源化、減量化のための調査・研究、技術開発6.前各号に付帯または関連する一切の事業

資源循環型社会への貢献を目指す

- ◇ 地域循環共生圏の構築
- ◇ 災害時支援
- ◇ 脱炭素社会への貢献
 - ✓ 自律分散型の電力・熱供給として
 - ✓ 発電設備・熱利用設備を有し「地域のエネルギー拠点」として
 - ✓ 地域循環共生圏の防災拠点として

2. 出資会社について

- 株式会社タケエイ（TREホールディングスグループ）
- 株式会社イーストコア
- 株式会社イマイ自動車

会社概要

設立	2021（令和4年）年10月 1日
本社	東京都千代田区大手町一丁目7番2号 東京サンケイビル15階
上場（証券コード）	東京証券取引所プライム市場（9247）
資本金	10,000百万円
売上高	90,712百万円（2023年3月期連結）
従業員数	連結：2,169名（2023年3月末現在）
事業内容	傘下子会社及びグループの経営管理 並びにこれに付帯又は関連する業務



会社概要

創業	1967（昭和42）年
設立	1977（昭和52）年
本社	東京都港区芝公園二丁目4番1号 A - 10階
資本金	8,489百万円
売上高	46,061百万円（2023年3月期連結）
従業員数	単体： 640名 連結：1,383名（共に2023年3月末現在）
事業内容	建設廃棄物処理・リサイクル, マテリアルリサイクル, ランドフィル（最終処分場）, 環境コンサルティング, 環境エンジニアリング, 再生可能エネルギー

TREホールディングス（株）の概要

TREホールディングス株式会社



『地球の環境保全に貢献する。』
総合環境企業

■ 会社概要

会社名：TREホールディングス株式会社
本社：東京都千代田区大手町一丁目7番2号
東京サンケイビル15階
設立：2021年10月1日
資本金：100億円
従業員：連結：2,113名（2023年3月31日現在）

■ 事業内容

廃棄物処理・再資源化事業



建設現場や工事などから排出される産業廃棄物を収集運搬、リサイクル工場にて、破碎・選別・異物除去・圧縮などにより再資源化。最終埋立処分、管理運用。廃棄物を原料とする固形燃料や製鉄副資材等の製造にも取り組む。

資源リサイクル事業

建物解体・建設現場や製造工場から発生する金属スクラップ等を、せん断・圧縮・破碎・選別処理し、金属原料として再資源化する「金属リサイクル」。使用済自動車、廃家電等のリサイクル。金属系の廃棄物の廃棄物処理。



再生可能エネルギー事業

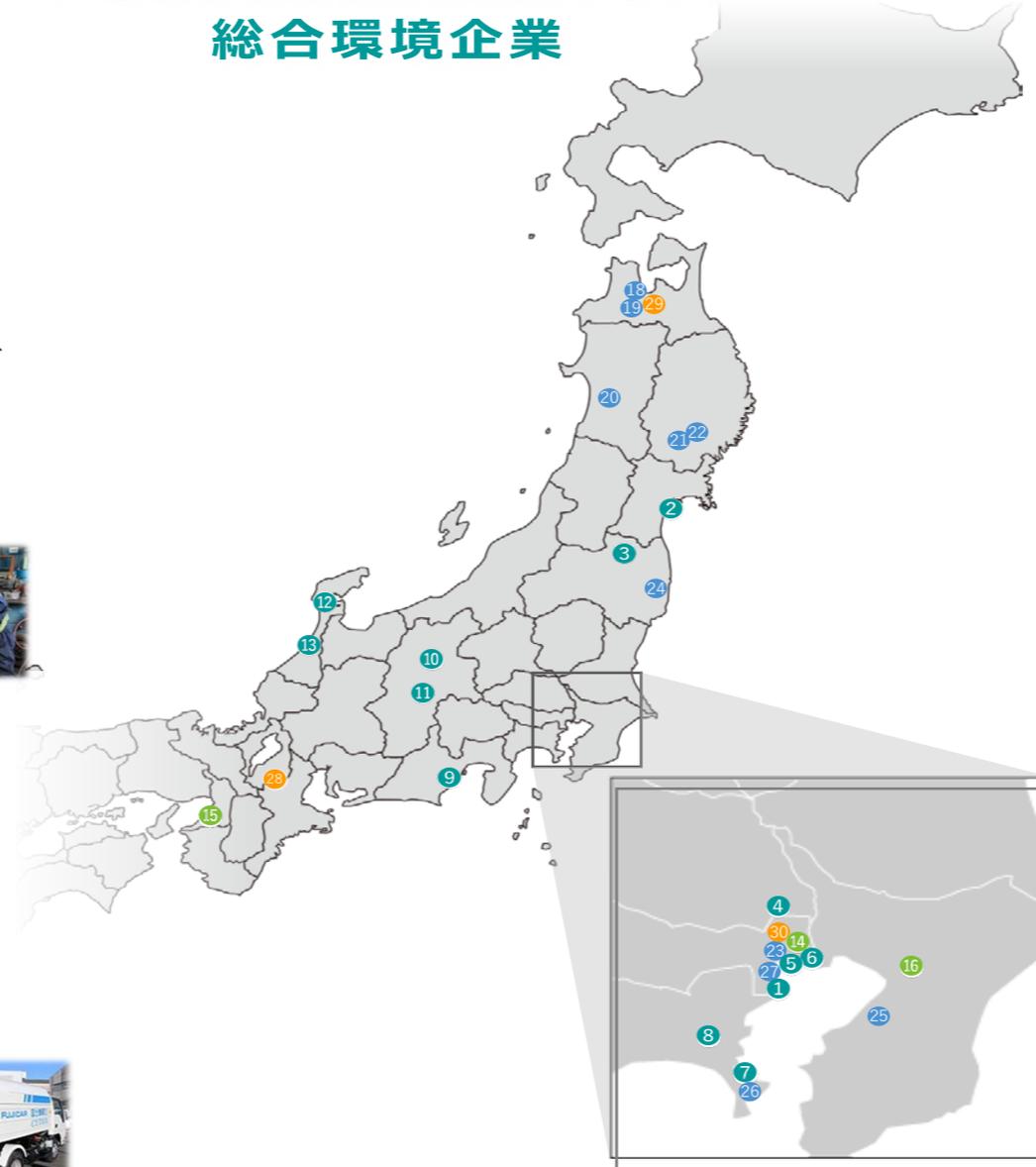


国内の森林間伐材等を燃料とした木質バイオマス発電。生み出した電気を地域へ供給し「電力の地産地消」を実現。発電時に発生する余熱で農作物を栽培。保有林にて森林経営にも取り組む。

その他

環境エンジニアリング事業 環境コンサルティング事業

- 環境機器・プラントの設計・施工
- 特殊車輛の開発・製造・販売
- 水質、大気などの環境測定・調査・分析
- 不動産鑑定評価



■ TREグループ主要拠点

廃棄物処理・再資源化事業

- 株式会社タケエイ
- 株式会社グリーンアローズ東北
- 東北交易株式会社
- 株式会社ギプロ
- 株式会社タケエイエナジー & パーク
- TREガラス株式会社
- 株式会社グリーンアローズ関東
- 株式会社池田商店
- 株式会社タケエイメタル
- イコールゼロ株式会社
- 株式会社信州タケエイ
- 株式会社門前クリーンパーク
- 株式会社北陸環境サービス

資源リサイクル事業

- リバー株式会社
 - サニーメタル株式会社
 - イツモ株式会社
- 海外拠点
- HIDAKA SUZUTOKU (Thailand) Co.,Ltd.

再生可能エネルギー事業

- 株式会社津軽バイオマスエナジー
- 株式会社津軽エネベジ
- 株式会社大仙バイオマスエナジー
- 株式会社花巻バイオマスエナジー
- 花巻バイオチップ株式会社
- 株式会社タケエイ林業
- 株式会社田村バイオマスエナジー
- 市原グリーン電力株式会社
- 株式会社タケエイグリーンリサイクル
- 株式会社タケエイでんき

その他

- 環境エンジニアリング事業
- 環境コンサルティング事業

- 富士車輛株式会社
- 環境保全株式会社
- 株式会社アースアプレイザル

千葉市と「災害発生時における応急対策の協力に関する協定書」締結

千葉市において地震や風水被害による大規模災害が発生し、災害廃棄物に係る応急対策を実施する必要があると千葉市が認める場合に、当社が速やかに必要な人員、資機材等を出動させることを可能にする協定を締結。

タケエイが培ってきた産業廃棄物処理のノウハウ及び人材や施設・機材を用いて災害廃棄物処理にあたることによって被災地域の迅速な復旧や、地域社会の皆様が一刻も早く日常生活を取り戻すことができるように貢献します。



(左) 熊谷俊人千葉市長 (右) 阿部光男株式会社タケエイ代表取締役社長

株式会社タケエイ（TREホールディングスグループ）事業実績

（一財）TRE SDGs推進財団



例	植樹活動	清掃活動等	復興支援・環境教育等
主な 活動内容 (予定)	・植樹／育樹活動への参加 ・里山保全活動の実施	・地域の清掃活動への参加 ・イベントにおける ゴミの分別サポート	・復興支援活動への参加 ・親子見学会など 環境教育の実施

豊かな大地、森、海からなるかけがえのない地球 (Only One Earth)を守り次代に引き継ぐため、「持続可能な開発目標」(英語で Sustainable Development Goals (SDGs)) の達成に寄与することを旨とし、2020年5月設立

◎サージカルマスクを寄贈

福島県相馬市や石川県輪島市・志賀町へ、医療関係者に使っていただけるようサージカルマスクを寄贈。写真右側は立谷秀清相馬市長（相馬市HPより）



◎秋田県大仙市の(株)大仙バイオマスエネルギーによるバス停留所寄贈

タケエイ SDGs 推進財団から一部寄付も受けて社員はもとより地元住民の方々や小中学生が通勤通学に利用するバス停留所を老朽化が進んでいたため、排熱を有効利用した床暖房を備えた停留所を新設して寄贈。





設立	2003（平成15）年12月
本社	宮城県仙台市青葉区一番町一丁目5番16号
資本金	30百万円（2023年3月28日現在）
売上高	6,613百万円（2022年8月期）
従業員数	145人（2023年2月1日現在）
事業内容	鉄スクラップ加工業、産業廃棄物中間処理業、一般廃棄物処理、産業廃棄物収集運搬業、第一種・第二種フロン類回収業、特定建設業、宅地建物取引業、計量証明事業、輸出入業、車両整備・板金・塗装業、各種資材・原料・物品販売業

マスクの寄贈

- 新型コロナウイルス感染拡大防止に役立てていただけるよう、不織布マスクを宮城県に3万枚、宮城県医師会に1万枚寄贈しました。



地域活動への積極的参加

- 空港リサイクルセンター所在地の臨空工業団地の清掃活動や早朝クリーンいわぬまへの参加、宮城県産業資源循環協会主催の不法投棄の撤去活動、広瀬川一万人プロジェクトへの参加など、積極的に活動しております。



株式会社イーストコア 事業実績（災害支援）

（一社）宮城県産業資源循環協会 加入

宮城県と宮城県産業資源循環協会が防災協定を締結しており、丸森町から宮城県への要請により宮城県産業資源循環協会県南支部として災害支援に従事。約1万トンの災害廃棄物を4か月で処理し、早期復旧に貢献。

主な災害支援

東日本大震災	名取ブロック	業務運営
東日本大震災	石巻ブロック	業務運営
東日本大震災	気仙沼ブロック	機械提供
熊本地震	益城町仮置場	機械提供
台風19号	丸森町一次仮置場	業務運営
台風19号	名取市稲わら処理	破碎業務



創業	1974年（昭和 49年）
設立	1990年（平成 2年） 7月
本社	宮城県岩沼市早股字前川1-8 （二の倉工業団地内）
資本金	20百万円（2023年 4月末現在）
売上高	1,750百万円（2023年 6月期）
従業員数	65人（2023年 4月末現在）
事業内容	自動車部品販売、中古自動車買取り、中古自動車販売、自動車解体、 自動車リサイクル法による解体作業、 全国中古部品ネットワークJARAグループ所属

マスクの寄贈

- 新型コロナウイルス感染初期のマスク入手困難時期の2020年5月に不織布マスクを岩沼市に寄贈。

海浜緑地公園 清掃活動

- 社員教育の一環として地域貢献活動を行っております。岩沼海浜緑地公園のサポーターとして毎月一度のゴミ拾いを震災復旧後から継続実施、感謝状を頂戴しました。現在も継続活動中です。



東日本大震災でのご恩を少しでも返したい

東日本大震災で被災しましたが地域の方々、日本全国の多くの方々のご支援ご協力のおかげで早期復旧を果たす事ができました。各地の災害支援の要請にこたえることで「恩送り」をするべくボランティア活動等を行っています。

主な災害支援

東日本大震災	岩沼市	災害車輛引揚
東日本大震災	仙台市	災害車輛引揚
平成30年7月豪雨	倉敷市他	災害車輛引揚
令和2年7月豪雨	熊本県人吉町	ヤード管理
令和4年台風15号	富士市	ヤード管理

